

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷和雄
幹事 池田 隆
会報委員長 浅井 誠寿

No. 40

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

第525回例会 平成5年5月25日(火) 晴

◇ "我等の生業"

◇ 出席報告

会員 71(68)名 出席 50名

出席率 73.53%

前回 5月18日(修正出席率)100%

◇ ビジター紹介 7名

◇ お誕生日祝福

石田君(5/27)

◇ ニコボックス

永井 正義君 雑誌の窓の担当です。辛いです。

池田 隆君 あと1か月です。

今西 功一君 5月18日麻雀会ご協力頂き有難うございました。今後共よろしく願い申し上げます。又、幸一という名を功一と昨日より改名致しましたので、よろしくお引立ての程お願い申し上げます。

松島 孝彰君 ホームクラブ1/3達成

太田 茂君 5月麻雀会で優勝しました。今西君お世話になりました。感謝。

足立 一成君、秋山 茂則君、今枝 秀夫君、

今井 浩壹君、加藤 大豊君、木全 昭二君、

小林 明君、小坂井盛雄君、水野 民也君、

成田 良治君、西尾 正巳君、奥村登喜朗君、

大谷 和雄君、竹内 眞三君、上野 保君、

渡辺 辰夫君、吉田 節美君 今日も元気に出席でき、ニコニコデーに協力します。

石田 耕嗣君 誕生日祝い。

佐野 寛君 結婚記念日祝い。

◇ 池田幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催いたしますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. ロータリー適用相場1ドル118円が6月1日より110円に変更となりますので、お知らせ致します。

◇ 大谷会長挨拶

大 食

阿武松、のちの六代目横綱阿武松緑之助は、無類の大食いだったと伝えられています。「朝、ご飯を炊くと、釜底の焦げたところで赤ん坊の頭ぐらいな握飯を七、八つこしらえて、これをべろっと食っちゃって、お膳へ向かって36杯まではかみさんも数えたが、それ以後は解らなくなった。」親方の武隈文右衛門から追い出され鑿山のところへ再入門。大飯食いを頼もしく思った親方は、「仮に一日一俵ずつ食ったところで年に360俵しか食えん。一日一俵ずつ食わせるから稽古に励め」日夜精進して横綱となる出世談。

古今著門集「三条中納言某郷、大食の事」大食のため、あまりに太って夏は苦しいので医師に相談。「まず、朝夕の御飯をお控えになって、水飯づけで空腹感を満たし、他の食べ物をへらしなさい。」ある時、「水飯し食う様見せよう」と呼ばれ、みると、銀の50cm位の鉢に水飯を山盛り、鮎のすしを5、60。「もてなしてくれるのか」と楽しみにしている中納言は二度ほど箸を廻すとみな、なくなった。医者はあきれて逃げだした。という話があります。

ヨーロッパ中・近世の君主には肥満が多い。カール大帝、ルイ6世、ヘンリー8世、ルイ16世は、1日5、6回の食事をとり、肉汁のスープを大中小の鉢で5杯。焼き肉メニューなど20皿。国家に食糧が潤沢なこと、国王が健康で、国民を守護する力があることを示す社会的安定のシンボルだったのでしょ。

有名な清朝の西太后は、1903年、お召し列車で歴代祖宗の墓参。16輜中4輜が食堂車。調理人は上・中・下50人ずつ計150人。雑役夫20人。れんが造りのかまど25基ずつ。上級調理人が1人につき2品。計100碗の料理を作り、

正餐は1日2回、間に飲茶があり、4、50品だったといえます。

友愛の日

◇乾杯 水野(賀)副会長

大谷・池田年度もあと1か月となり、最近お二人の顔がにこやかになってきたような気がします。

次年度に向けて千種ロータリークラブの益々の発展、合わせまして、皆様の企業の優勢と皆様のご健勝を記念いたしまして

“乾杯”

雑誌の窓

5月号投書箱の頁にロータリークラブ定款に見る出席規定の移り変わりと言う題で1970年1973年1986年から現在までのロータリークラブ定款のメークアップの期間の文章が出ています。それは昨年10月号ロータリー問答の頁で例会休会とメークアップ期間の問題で答えるほうで菅野多利雄 元RI理事が「前回」は「前週」と「次回」は「次週」を意味するものであると解釈することができるかと答えられているのに対し12月号投書箱の頁に「前回」を「前週」「次回」を「次週」と解釈するのはいかなものなのでしょうかと反論されています。

我がロータリークラブも4月27日、5月4日と休会になりました。4月20日の例会を欠席しますと「前週と次週」「前回と次回」ではメークアップの期間に大きな開きがでます。

ロータリークラブ定款第7条第一節(a)にメークアップの期間は「本クラブの前回の例会の定例の時から次回の例回の定例の時までの間に」とあります。

会員の皆さんはどちらに同調されますか。
担当 永井 正義君

◇RIニュースより

オーストラリアの医師

ロータリー国際理解賞者に選ばれる

オーストラリアの眼科医、フレッド・ハロース博士は、開発途上国で眼の最新の治療を行うパイオニアとして有名ですが、この方が、1993年ロータリー国際理解賞者に選ばれました。選ばれたことが発表されてから、わずかに数週間後に、悲しいことですが、この著名な医師は癌のため亡くなりました。未亡人に、メルボルンで開催される1993年国際大会で、博士に代わって、本賞を受け取るようお願いしています。

ハロース博士は、ニューサウスウェールズ州ランドウィックのプリンス・オブ・ウェールズ病院の眼科部長である一方、オーストラリアのアボリジニー部族に、また、ベトナム、ネパール、バングラデシュ、ペルー、エチオピアなど、九つの開発途上国で、眼の治療プ

ログラムを設立しました。1990年には、その多年にわたる奉仕活動に対してオーストラリアン・オブ・ザ・イヤーに指名されました。

近年、ハロース博士は、エチオピアの内戦で破壊された北東部の州のエリトリアにおけるボランティア活動に力を注いでいました。ハロース博士は、爆弾投下や砲撃を避けるために、洞穴の中や、あるいは、人目に付かないようにしながら眼の外科手術を行いました。同時に、地元の外科医や医療助手の指導も行ないました。エリトリアや他の国々に眼内レンズ工場を作るための資金として、ハロース博士は、自分の財団を通じて、750,000オーストラリア・ドルを集めました。

ハロース博士の1991年自叙伝は、オーストラリアのベストセラーとなりハロース博士は、2月に亡くなる、その最後まで、人々の光を取り戻すための活動を続けました。ロータリー国際理解賞の一部として、米貨10万ドル授与されますが、この活動の継続に必ず役立つことでしょう。

◇情報抄録より

50年前…

1942-43年度には、世界には5,069のロータリー・クラブがあり、208,363人の会員がいました。現在(2月1日現在)、世界中のロータリアンの数は、1,159,863人で、ロータリー・クラブの数は、26,027です。50年前の5倍を越えています。次の50年後には、ロータリアンの数は、どのくらい増えているのでしょうか?

第89回ゴルフ会成績

(霞G.C. 5/27(木))

RANK	NAME	Out	In	G	H'cp	Net
優勝	秋山 茂則	46	51	97	25	72
2位	竹内 逸子	49	51	100	28	72
3位	鷺谷 龍男	41	49	90	18	72
B B	釜谷しげみ	55	59	114	35	79

(参加者 12名)

次回ハンディ 秋山君 20
竹内夫人 25

◇例会変更のお知らせ

あまRC 6/14(月)津島合同夜間例会の為、
18時より

◇5月度理事役員会議議題

1. 会員名簿の件。
2. 青少年交換学生の件。

◇次回例会

講演 “古代人の姓名観について”

会員 塩澤 君夫君

◇次々回例会

講演 “私とロータリークラブ”

会員 菅原 宣彦君